



International Exchange Bulletin

とちぎ国際交流

第 32 号

1994年(平成6年)7月号
編集発行
栃木県国際交流協会
Tochigi International Association
〒320 宇都宮市昭和1-2-16
栃木県自治会館1階・3階
TEL (0286) 21-0777 (代)
FAX (0286) 21-0951
相談専用電話 (0286) 27-3399



▲日本のやきもの展「常滑三耳壺」

◀海野光弘・木版画展「夏風」

三好記念館

縄文土器、須恵器、常滑、瀬戸、信楽、丹波、伊万里、鍋島、中国、朝鮮、安南、西アジアの陶磁器を収蔵する「三好記念館」。半年ごとにテーマを絞って展示するほか、企画展も開催している。

〔海野光弘・木版画展〕

▶期間= 8月1日(月)まで ▶開館時間=10:00~16:00 ▶休館日=なし ▶入場料=一般300円、中・高校生200円、小学生100円

〔日本のやきもの展〕

▶期間= 8月18日(木)~11月26日(土) ▶開館時間=10:00~16:00 ▶休館日=日曜日 ▶入場料=中学生以上100円、小学生以下無料

※住所・電話=田沼町大字田沼362・☎0283-62-5497 (東武佐野線田沼駅下車徒歩10分)

MIYOSHI COLLECTION

Jomon Doki(Jomon-style pottery that was produced throughout the Jomon period) Sueki(early high-fired ceramics), Nabeshima ware, Imari ware, and ceramics from China, Korea, and western Asia are exhibited.

Occasionally special exhibitions are planned. Wood engravings made by Mr. Mitsuhiro Unno are displayed at present.

The schedule of special exhibitions are as

follows:

• Wood engravings

Period:through August 1st,1994

Hours:10:00 a.m. to 4:00 p.m.

Entrance fee :Adults:300yen

High school students:200yen

Children(Elementary School):
100yen

• Ceramic ware in Japan

Period:from August 18th,1994 to November
26th,1994

Hours:10:00 a.m. to 4:00 p.m.

Entrance fee :Adults(including high school
students):100yen

Under elementary school chil-
dren:free

Address:362 Tanuma Oaza Tanuma-machi,
Tochigi

Telephone:0283-62-5497

Direction:10 min.walk from Tanuma
Station(Tobu Sano-Line)

今月の主な内容

- ★特集「TIA国際交流相談事業リポート」……P 2
- ★平成6年度海外技術研修員紹介 ……………P 4
- ★アジアのタベ「中国編、案内」……………P 8

T.I.A. 国際交流相談事業 レポート

T I Aの“国際交流相談事業、は設立当初の昭和63年(1988年)から始まり、その相談件数は年々増加しています(右グラフ参照)。

県内の外国人登録者数も昭和63年の5,330人から平成5年の19,227人と約4倍近く増えています。このような状況のなかで、平成5年度から、T I Aにポルトガル語専門の職員を置いたり、定例相談日を設け、日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、ペルシャ語の6か国語で対応するなど、相談をよりスムーズに受けられるようにしています。そのためか、昨年度の年間相談件数は847件にもなり、外国人からの相談件数が県民のそれを初めて越えました。

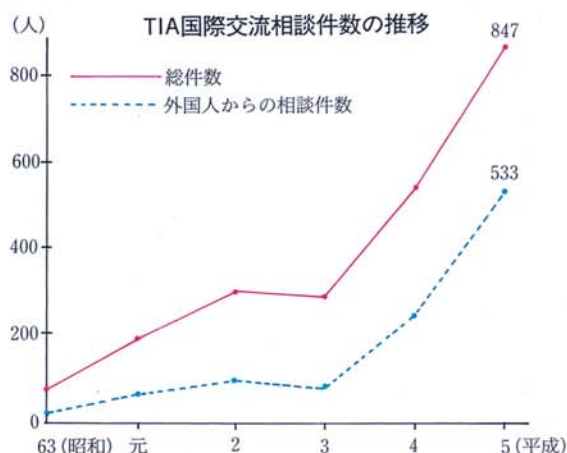
最近相談してくる外国人を言語別にみると、一位がポルトガル語で全体の相談件数の約30%を占めています。県内在住のブラジル人が6,000人を越えている現在の状況から納得できます。次いでスペイン語(主にペルー人)、英語(アジア系を含む)、ペルシャ語(イラン人)、中国語になっています。当協会の相談事業を聞きつけて、県外から電話してくる外国人も増えています。

次に相談内容についてです。労働者として在県



▲外国人の相談に対応する相談員たち

在県外国人や県民からの様々な相談に対し、専門の相談員が応える“TIA国際交流相談事業、では、年々相談件数が増えてきています。特に外国人からの相談が多く、昨年からは定例相談日を設け6か国語で対応しています。今回は、その相談状況についてレポートします。



している外国人が多いせいか、労働問題、医療福祉、税金等に関する相談が大変目立ちます。労働問題では、労災の適用や給料等についての雇用主とのトラブル、医療福祉では、病院に行くための通訳依頼や日本の保険制度についてなどです。中には「保険にも入っていないし金もない。日本語も話せないけど医者に診てもらいたいけどどうしたらいいか」のような切羽詰まった内容もあります。

また、民事関係では日本人との国際結婚によるトラブルが増加しています。離婚の相談電話なども時々かかってきます。

その他、「日本語を学びたいがどんな学校や講座があるか」や、日本滞在について、ビザ更新・変更手続きや永住権・帰化の申請方法の質問、そして一般的な通訳・翻訳等の相談等があります。

一方、県民(日本人)からの相談では、通訳・翻訳の依頼、海外渡航情報提供、外国人への一般情報提供、また留学や海外滞在(ワーキングホリデー制度なども含む)や国際協力ボランティア活動についてなどが増え、県民の国際化への関心の

相談員にインタビュー

小松孝子さん（ペルシャ語専門）



TIAのボランティアでペルシャ語のインタープリターとして活躍している小松さんはイランに22年間滞在していたので語学力は抜群。その才能を活かしイラン人を相手に数々の相談をこなしています。

います。

「イラン人からの相談件数は徐々に増えてきています。内容は、仕事で怪我をしたが保険はあるのか、日本人と結婚したいが手続きはどうするのか、給料を払ってくれないので困っているなどです。特に最近多いのは、交通事故を起こしてしまったという相談です」と話します。

特に印象的な相談について聞くと、「何ヵ月も高まりが感じられます。

今後も外国人の増加につれ、相談もますます多くなっていくことでしょう。なにか分からないことがあったら、下記の相談窓口へご連絡ください。

〔TIA国際交流相談事業案内〕

(1)通常相談

- ・曜 日：月曜～金曜（年末年始休日を除く）
- ・時 間：9:00～16:00（12:00～13:00を除く）
- ・対応言語：日本語・英語・ポルトガル語
- ・相談窓口：TIA 1階事務室

(2)定例相談

- ・曜 日：火曜（年末年始休日を除く）
- ・時 間：9:00～16:00（12:00～13:00を除く）
- ・対応言語：日本語・英語・ポルトガル語・スペイン語・中国語・ペルシャ語
- ・相談窓口：TIA 3階事務室

※どちらも直接お越しいただくか電話での相談も受け付けています。相談専用電話 ☎0286-27-3399

〔県内で他に外国人相談窓口がある場所〕

- ▷足利市役所内国際係（足利市本城3-2145）
- ・曜 日：水曜、金曜

給料をもらってなくて、食事も数日していないというイラン人が遠くから自転車で相談に来たこと、それにイランから直通電話で、栃木県で行方不明になった親戚を探してほしいといわれたことですね」と語ってくれました。

その他、事件に係わる内容から、警察からの通訳依頼も時々あり、非常に忙しくなることもあるそうです。「異国の異文化のなかで生活していると、いろいろな問題が起きます。母国語で相談できる人がいると安心するようですね。中には悩みを聞いてほしいという人もいます。」

ペルシャ語通訳ができる人が県内ではとても少ないことから、様々な場面で小松さんの出番があります。

これからもますます増えつづける外国人からの相談に活躍されることを期待します。

- ・時 間：9:00～12:00
- ・対応言語：スペイン語（水曜）、英語・中国語（金曜）、不定期でポルトガル語による対応も可
- ・受付電話：0284-21-1141 内線509または625
- ▷宇都宮市役所 1階市民相談室（宇都宮市旭1-1）
- ・曜 日：木曜
- ・時 間：9:00～12:00
- ・対応言語：英語・ポルトガル語・スペイン語・中国語・ペルシャ語（ただし中国語とペルシャ語は第2・4木曜のみ）
- ・受付電話：0286-32-2834
- ▷小山市役所 1階（小山市中央1-1）
- ・曜 日：月曜～金曜（第1・2・3金曜は除く）
- ・時 間：8:30～17:00
- ・対応言語：英語・スペイン語・ポルトガル語
- ・受付電話：0285-22-9439
- ▷佐野市役所 3階佐野市国際交流協会内（佐野市高砂3061）
- ・曜 日：月曜・水曜・金曜
- ・時 間：9:00～17:00（昼食時を除く）
- ・対応言語：英語
- ・受付電話：0283-24-5111 内線338

◀前列左からブンラップ、ハリー、クリシュナ、マルセロ、ドミニク、ファビアーノ、後列左からリサ、かおり、ヴェイトル、張、莫、芮の各研修員



今年度の海外技術研修員は7か国12名。6月に入国し日本語学習を終え、7月から各研修機関で専門の研修を行っています。

研修期間は9か月で来年の3月末に帰国します。短い期間ですが、皆さん頑張って技術を学んでください。(研修員敬称略)

研修員プロフィール

①性別 ②年齢 ③国籍 ④母国語 ⑤研修科目 ⑥研修機関 ⑦メッセージ

▶ブンラップ・ルアンラース ①男 ②31 ③ラオス ④ラオス語 ⑤診察放射線 ⑥県立がんセンター ⑦はじめまして。私は青年海外協力隊のカウンターパートです。センタティラスト病院で働いています。私の仕事はレントゲン技師です。ラオスから来ました。栃木県立がんセンターで診察放射線の研修をします。どうぞよろしくお願いします。

▶ハリー・バカタ・グルン ①男 ②32 ③ネパール ④ネパール語 ⑤土木事業 ⑥県土木河川課 ⑦栃木県の発展と人々の優しさにとても感動

しています。このような研修を与えてくださりありがとうございます。ネパールのような国にはとても役に立ちます。ネパールと栃木県の良い関係が深まるよう努力します。

▶クリシュナ・プラサード・ドゥワール ①男 ②23 ③ネパール ④ネパール語 ⑤自動車整備 ⑥関東自動車整備㈱ ⑦栃木県とJICAのおかげで日本に来られました。日本で頑張って研修します。ネパールに帰ってから、ネパールの人に仕事を教えます。私の国も発展します。栃木県の皆さまどうもありがとうございます。どうぞよろしくお願いします。

▶マルセロ・サンチャゴ・レクト ①男 ②35 ③フィリピン ④ピリピノ語 ⑤電子機器 ⑥県宇都宮高等産業技術学校 ⑦栃木県の皆さま、研修を与えてくださりありがとうございます。一生懸命研修して私の国の発展に必ず貢献することを約束します。この滞在で日本とフィリピンの人々の関係が深まるよう希望します。

▶ドミニク・オウアー・オドゥンド ①男 ②37 ③ケニア ④スワヒリ語 ⑤自動車整備 ⑥銚子自動車整備工場 ⑦栃木県と栃木県の皆さんど

うもありがとうございます。この研修員制度は他の国々にとってとても素晴らしいことです。私だけでなくケニアにとっても大切なことです。栃木県の人々は外国人にとってもきちっとして、親切で、丁寧です。栃木県の更なる発展を祈ります。

▶ファビアーノ・セスペデス ①男 ②29 ③パラグアイ ④スペイン語 ⑤飼料作物 ⑥県酪農試験場 ⑦日本の人たちはとても親切です。私は酪農試験場でいろいろ勉強します。これから10カ月の研修を頑張ります。帰国したら日本で勉強したことを役に立たせたいと思います。栃木県の皆さまにはいろいろお世話になります。よろしくお願いします。

▶溝江リサ静 ①女 ②25 ③ブラジル ④ポルトガル語 ⑤建築設計 ⑥㈱熊倉敬次建築設計事務所 ⑦私は大学の頃から日本で研修するのが夢でした。日本の建築とブラジルの建築の違いを勉強したいと思っています。いい経験になると思います。日本に来てから栃木の人々から親切にってもらって本当にうれしいです。どうもありがとうございます。

▶岡田サンドラかおり ①女 ②22 ③ブラジル ④ポルトガル語 ⑤流通管理 ⑥エーリスウエノ㈱ ⑦母や友だちから日本はきれいだと聞いていました。初めて日本に来て、皆が話していたことが本当だと思いました。栃木県の人々はとても親

切で私は深く感謝しています。

▶高橋ヴィトル健治 ①男 ②27 ③ブラジル ④ポルトガル語 ⑤口腔外科 ⑥自治医科大学 ⑦これからいろいろなことを経験して、10カ月の研修を頑張っていきたいと思います。栃木県の人たちにはいろいろお世話になります。よろしくお願いします。

▶張文戈 ①男 ②27 ③中国 ④中国語 ⑤工作機械 ⑥キャノン㈱宇都宮工場 ⑦栃木県に研修しに来ることができて、非常に幸運に思います。キャノンは全世界でもっとも有名な会社の一つです。今から私は中日間の友好親善の増進に努力するつもりです。

▶莫林方 ①男 ②36 ③中国 ④中国語 ⑤米作 ⑥県農業試験場 ⑦栃木県に研修しに来ることができて、とても楽しいです。日本の進んだ農業技術を学びたいと思います。将来は両省県の友好親善、技術交流に貢献したいです。

▶芮孟安 ①男 ②30 ③中国 ④中国語 ⑤養蚕 ⑥県蚕業センター ⑦私は中国浙江省からの研修員として栃木県に来ることができてとてもうれしいです。この研修の間に、日本の進んだ蚕業技術や生産経営経験などを勉強したいと思います。そして帰国後、その技術を活かして本国の蚕業生産に貢献し、また中日の友好親善も増進します。その目的のために私はきっと研修を頑張ります。

在県外国人紹介

ペドロ・バウティスタさん (35歳) コロンビア出身



TIAの日本語講座で日本語を勉強しているペドロさんは、コロンビアで3番目に大きい「バランキーリャ」という町から奥さんと一緒に栃木県にやって来ました。現在氏家町に住み、金属加工・組立の仕事をしています。

「日本に来たのは1991年の11月です。日本語は全然話せませんでした。今もほとんど話せません。それでこのTIA日本語講座を受けています」と話すペドロさん。生活上の問題点はや

はり日本語。聞き取ることはできるけど、なかなか話せません。

「日本に来た最初の目的は、経営管理の勉強のためでした。今、働きながら、自宅で個人的に勉強しています。コロンビアでは車の輸入の会社を経営していましたので、帰国後はその仕事をまたやるつもりです。」

栃木県が好きで、県内のあちこちを旅行したとのこと。栃木県の印象を聞くと、「栃木県は花がとてもきれいです。それに私は人が好きです」と答えてくれました。

これからも頑張って日本語を勉強して、栃木県の滞在がもっと楽しくなるといいですね。

こちら国際交流最前線

宇都宮バハイ共同体は、日本バハイ共同体の支部として1983年に設立されました。日本バハイ共同体は国連のNGOであるバハイ国際共同体の構成メンバーです。宇都宮市には約40名の会員がいます。

その目的は、地球上のすべての人々と心から理解しあい、協力しあって新しい平和な世界秩序を建設することです。そのためには、創立者バハオラのことば「地球はひとつの国であり、人類はその市民である。人は皆ひとつの花園の花であり、ひとつの木の葉っぱである。」という意識を心に植えつけることが必要であると考えます。

宇都宮の活動は国際交流協会や市のフェスティバルへの参加、子供クラスの開催、英語読書会の開催、パーティーやピクニックをとおしての国際交流などです。

宇都宮バハイ共同体

国際的には、ニューヨークで開かれた大会に参加して、数十か国の人々と交流したり、台湾で開かれた環境フォーラムに出席したり、その他様々な国のイベントに参加しています。来年は北京で開催される国連婦人世界会議に宇都宮在住の希望者とともに出席して女性問題を語りながら交流を深めてくる予定です。〔連絡先：事務所0286-22-9839（斉藤、コールドウェル）〕



▲去る3月27日開催された宇都宮市のフェスタのバレイに参加

i 国際交流イベント情報

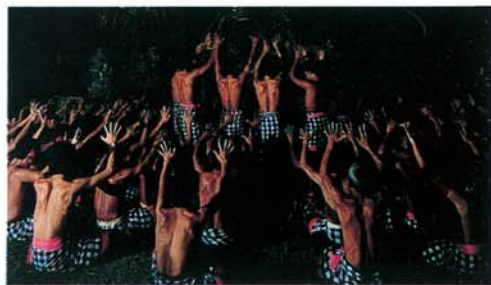
●第1回日本アンデス音楽祭

▶日時=平成6年7月23日(土)18:00 ▶場所=馬頭町山村開発センター ▶内容=ペルー、チリ、ボリビア地方の音楽(フォルクローレ)、アンデスの歌・民芸品の展示・食の体験等 ▶料金=前売大人2,000円 小人1,000円 当日各500円増 ▶定員=500名 ▶連絡先=☎0287-92-2372 (松崎)



●ケチャ日本公演'94栃木公演

▶日時=平成6年8月21日(日)18:30 ▶場所=栃木県総合文化センター ▶内容=インドネシア・バリ島のパフォーマンスグループ100名による合唱舞踊劇「ケチャ」の公演 ▶料金=前売5,000円・当日6,000円(全席自由) ▶チケット=チケットぴあ、チケットセゾン、上野楽器、落合書店 ▶連絡先=ケチャ日本公演栃木実行委員会☎0286-23-5953



心に刻む——ときを永遠に

故人に感謝と追悼の心を込めて
安らぎの中にも格調高い演出で
心に残る告別式を執り行います

せれもニーホール

へいあん 南館

宇都宮市若松原3-1-13(総合グラウンド通り)

TEL 0286-55-2233



国際交流Q&A〔資格外活動許可・パートII〕

Q. 「留学」の資格をもつ大学生ですが、アルバイトをしようと思います。許可は必要ですか。

夫の仕事の都合で来日、在留資格は「家族滞在」ですが、報酬が伴う通訳の仕事を頼まれました。活動することは可能でしょうか。

A. 前号(第31号)では、「資格外活動許可」の必要性や審査のポイント等についてお話ししましたが、ここでは、その申請について説明します。まず、必要書類は、各地方入国管理局及び出張所にある「資格外活動許可申請書」と資格外活動の

内容を明らかにした書類です。申請時には、旅券又は在留資格証明書と外国人登録証明書等の提示も必要になります。次に、申請先は、本人の住所地を管轄する地方入国管理局等になります。審査の結果、活動が許可されますと、新たに許可された活動内容や有効期間等が記載された「資格外活動許可書」が交付されます。許可がおりてから活動してください。なお、原則的には、「短期滞在」の在留資格を持つ者からの申請は認められておりませんのでご注意ください。

i 国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト栃木県大会

国際理解・国際協力の必要性をテーマに、中学生作文コンテストを開催します。

▶原稿制限=400字詰め原稿用紙3枚以内(原稿には氏名、住所、学校名、学年を明記) ▶内容=題は自由。内容は学校、家庭、社会における参加者の研究、体験、実践に基づいたもの ▶募集期間=平成6年8月25日(木)まで ▶送付先=〒320 財団法人栃木県国際交流協会内・日本国際連合協会栃木県本部 ※なお、上位数編は全国大会に出展されます。

i 富士山登山ツアーの参加者募集

外国人の友だちと一緒に富士山登山はいかが？

▶日時=8月19日(金)22:00出発(登山は20日)
▶集合場所=コンセーレ(栃木県青年会館)
▶参加費=10,000円
▶定員=先着45名(健康な人)
▶主催=UKII(宇都宮国際交流会)
▶連絡先=黒瀬裕二 ☎0286-84-6961、
林恵子 ☎0286-56-1332(18:00以降、英語OK)

協会日誌(1994.6.1~1994.7.31)

- 6/1 市町国際交流協会連絡会議 (自治会館)
国際交流団体連絡会議 (自治会館)
- 6/4 外国人留学生ガイダンス・懇親パーティ (宇都宮市)
- 6/6 海外技術研修員入国(中国除く)
- 6/14 烏山町国際交流協会総会 (烏山町)
- 6/15 県民の日記念式典 (宇都宮市)
- 6/17 国際交流に関する市町村主管課長会議
栃木県海外移住家族会総会 (宇都宮市)
- 6/18 喜連川日中友好協会総会 (喜連川町)
- 6/19 青年海外協力隊春募集一次試験(宇都宮市)
- 6/20 海外技術研修員入国(中国3名)
- 6/27 海外技術研修員部長・次長表敬訪問
- 6/28 北関東三県国際交流協会連絡会議(群馬県)
海外技術研修員知事・副知事表敬訪問
- 6/29 浙江省企業代表団協会表敬訪問(自治会館)
- 7/3 国連英検第一次試験 (宇都宮市)
- 7/6 海外技術研修員研修機関配属
- 7/21 国際交流教養講座(講演会) (宇都宮市)

旅のトータルプロデューサー、日本旅行。

国内370ヶ所・海外25ヶ所のネットワーク

日本旅行 宇都宮支店

日本旅行 栃木県庁内旅行コーナー

〒320 宇都宮市駅前通り1丁目4-6
宇都宮駅西口ビル1階・3階

宇都宮市壺田1-1-20(県庁内)

TEL0286-43-3100(代) TEL0286-23-3470

第Ⅱ期日本語講座開講

▶対象=在県外国人 ▶期間=平成6年8月3日～11月16日(毎週水曜日)午後6時～8時(全16回) ▶場所=T I A 3階研修室 ▶定員=20名
▶受講料=無料(ただしテキスト代は実費) ▶申込み=☎0286-21-0777 T I A日本語講座係へ～T.I.A. "Japanese Class"for foreigners～
The Beginner's Japanese Class for foreign residents in Tochigi prefecture will be held as follows;

Date:From August 3, 1994 to November 16, 1994.(Every Wednesday)

Time:18:00～20:00

Place:The Tochigi International Association(3rd fl.)

We accept up to 20 students.Tuition fee is free,however,the students have to buy a textbook(A textbook costs about 2,600yen).

※For more information,call T.I.A.at 0286-21-0777.

アジアのタベ～中国編開催

アジアの諸国の民族芸能等を紹介する“アジアのタベ”は今年で第6回目。今回は中国編です。

▶日時=平成6年9月11日(日)14:00～17:00 ▶場所=田沼町中央公民館 ▶内容=民族芸能、コーラス、料理試食、民芸品・パネル・児童画・書な

TIA Information Corner

どの展示、ビデオ上映、中国物産販売コーナー ▶
入場料=無料

亞細亞芸術晚会(中国系列)

以旨在介紹亞洲諸国民族芸術的“亞細亞芸術晚会”今年将舉辦第六届即中国芸術系列展演、歡迎前往觀摩。

▶時間:1994年9月11日(日) 14:00～17:00

▶地点:田沼町中央公民館

▶内容:民族戏剧、音楽、合唱、美食品尝、民族工芸貼画、児童画、書法展覽、录相放映、特産展銷

▶入場:免收入場費

T I A賛助会員に会員証登場!

T I Aの賛助会員になられた方に、各種割引等の特典がついた会員証が発行されます。この機会にぜひご加入ください。(年会費=個人会員3,000円、団体会員10,000円、法人会員30,000円)



編集後記

○昨年6月から始まった国際交流相談事業の“定例相談”は、電話はもちろん直接来ていただいで相談されてもOK。パンフレットや口コミでこのサービスを知った外国人からたくさんの相談を受けています。

○日本で生活する外国人の様々な問題には驚かされます。T I Aでは少しでも皆さまのお役にたてるよう、今後も相談事業を続けていくつもりです。

○今年も海外技術研修員がやって来ました。22歳から37歳まで12名、みんな元気です。6月は日本語をみっちり勉強しました。ただどいけど一生懸命日本語を話そうとする姿は感動モノです。来年3月帰国するときには誰が一番上手になるのか楽しみです。

●ご案内図



※財団法人栃木県国際交流協会では、各企業・団体からのご出捐をお願いしております。当協会の事業にご賛同下さるみなさまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。